

令和 5（2023）年度 武蔵野市地域生活支援拠点等事業の事業報告

社会福祉法人武蔵野 わくらす武蔵野

1、概 要

武蔵野市における地域生活支援拠点等事業については、令和 3 年度から 4 年度の 2 年間、武蔵野市地域自立支援協議会/地域生活支援拠点部会にてあり方の検討を行い、2 年の検討の結果を「提言」にまとめ親会に報告し、さらに拠点等に関する事例研究を行ないました。

その後、令和 5 年度より市から（社福）武蔵野への業務委託（拠点コーディネーター 1 名の配置）が始まり、基幹相談支援センターとわくらす武蔵野が中心となって拠点等事業をスタートさせました。拠点等事業は 5 つの機能（①相談 ②緊急時対応 ③体験 ④専門的人材確保と育成 ⑤地域の体制づくり）から成りますが、まずは、①相談機能及び②緊急時対応を重点的に取り組むこととし、知的障害の分野（びーと）からハイリスクの状況にある当事者の抽出と登録を行ないながら、相談機能の仕組みや体制を整えるように努めました。

また、武蔵野市内の福祉サービス事業所に呼びかけて、拠点等事業の説明と市への事業所登録を促すために「地域生活支援拠点等事業説明会」を開催しました。

2、運 営

（1）拠点事務会議

武蔵野市における地域生活支援拠点等事業の企画準備、マニュアル等作成、拠点会議の準備等の運営事務全般を担う役割として拠点事務会議を毎月実施しました。

〔参加者〕 基幹相談支援センター、わくらす武蔵野、びーと

＊2 月 7 日より「ほくと」「ライフサポート MEW」も参加。

〔実績〕 4/12、5/24、6/14、7/5、8/9、9/7、10/12、11/9、12/14、1/11、2/7、3/6 計 12 回

（2）拠点会議

武蔵野市の拠点等事業全般の運営や相談機能の「登録判定会議」等を担う会議として年度途中より開催しました。

〔参加者〕 市、市内各地域活動支援センター代表者（ライフサポート MEW、コット、びーと）、ほくと、わくらす武蔵野

〔実績〕 10/19、11/16、12/21、1/18、2/15、3/21 計 6 回

3、事 業

（1）関係事業所向け「地域生活支援拠点等事業説明会」の開催

武蔵野市の拠点等事業に多くの事業所が参加協力していただくために、拠点等事業の内容や、市への事業所登録の手続き、拠点登録事業所として得られる加算など資料をもとに説明と質疑応答を行いました。

〔日時〕 7 月 31 日（月） 10:30～12:00 〔場所〕 市役所 801 会議室

〔参加事業所〕 23 事業所 29 名参加

＊11 事業所が市に登録済み。（3/1 現在）

（2）拠点相談機能の実施

拠点等事業における相談とは、緊急時の支援が見込めない世帯を事前に把握・登録した上で、緊急時の連絡体制を確保し、介護者の急病、死亡等により生じた緊急事態に必要な

サービスのコーディネートや相談、その他必要な支援を行う機能です。

武蔵野市では、今年度は知的障害の分野から開始することとして、地域生活支援センターびーとからリスクが高いと想定される当事者・世帯を抽出し、支援が必要と認められた場合について面談させていただき拠点としての支援の同意を得た上で市への登録を行いました。

今年度は、以下の6名の方が候補者として挙げられ拠点会議にて対象者として認められ5名の方に登録の同意をいただきました。緊急時の連絡先を通知するとともに関係機関と連携して緊急時に備えて支援していきます。

No	課題状況	判定会議	経 過
1	家庭内の介護力の低下。	11/9	11/29 訪問。同意の上登録。
2	困窮。家族高齢による介護力の低下	11/9	12/7 関係者会議。非登録（準登録）
3	不通所。支援の拒否。	11/9	1/24 訪問、同意の上登録。
4	家庭内での行動障害。介護力の低下。	11/9	1/12 訪問。同意の上登録。
5	家族高齢化による介護力の低下。本人への虐待の疑い。	11/9	2/1 訪問。同意の上登録。
6	家族の高齢化による介護力の低下。姉妹も要支援の状態。	11/9	2/29 訪問。同意の上登録。

※次年度以降、他の障害分野においても進めていく予定です。

4、その他

拠点コーディネーターが地域自立支援協議会・相談支援部会に委員として参加しました。

<添付資料>

○7月31日開催した「拠点等事業説明会」にて配布した資料の中から抜粋。